



素晴らしい人間環境づくり

ニチハ株式会社

東証プライム・名証プレミア 証券コード:7943

2026年3月期 決算説明資料

2026年5月28日



連結業績サマリー



(百万円、%)

	2025/3期 実績	2026/3期		前期比		予想比	
		予想 (注1)	実績	金額	%	金額	%
1 売上高	148,478	145,000	143,740	△4,738	△3.2	△1,259	△0.9
2 営業利益 3 (営業利益率)	6,951 (4.7%)	10,000 (6.9%)	9,355 (6.5%)	+2,403	+34.6	△644	△6.4
4 経常利益	7,254	10,300	10,246	+2,992	+41.3	△53	△0.5
5 親会社株主に帰属する 当期純利益	2,706	3,000	2,486	△220	△8.1	△513	△17.1

(注1)2026/3期 修正予想：2025年11月7日発表

1. 2026年3月期

- 1) 市場動向(国内)
- 2) 市場動向(米国)
- 3) 連結損益計算書
- 4) 国別業績
- 5) 国内事業営業利益の前期比 増減要因
- 6) 米国事業営業利益の前期比 増減要因
- 7) 連結 設備投資・減価償却費



1) 市場動向(国内)

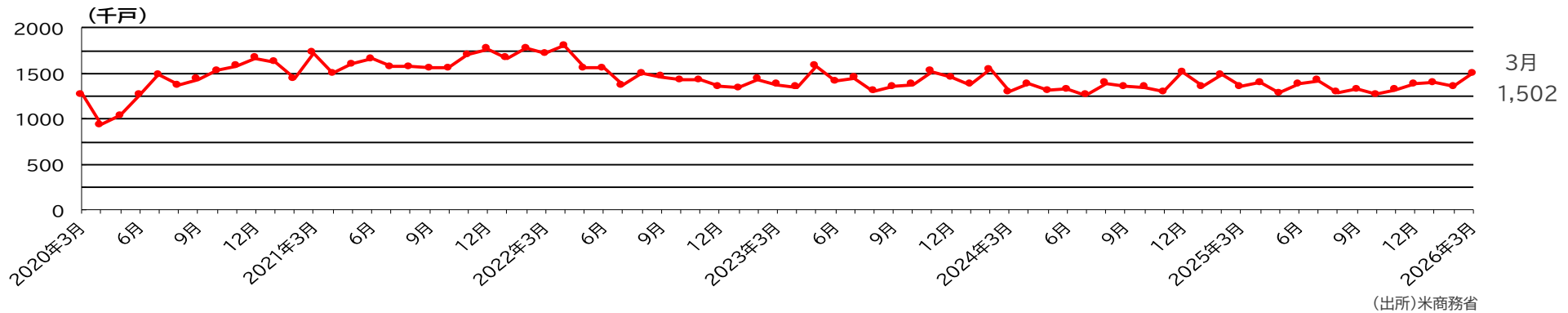


()内は前年同期比増減率 %

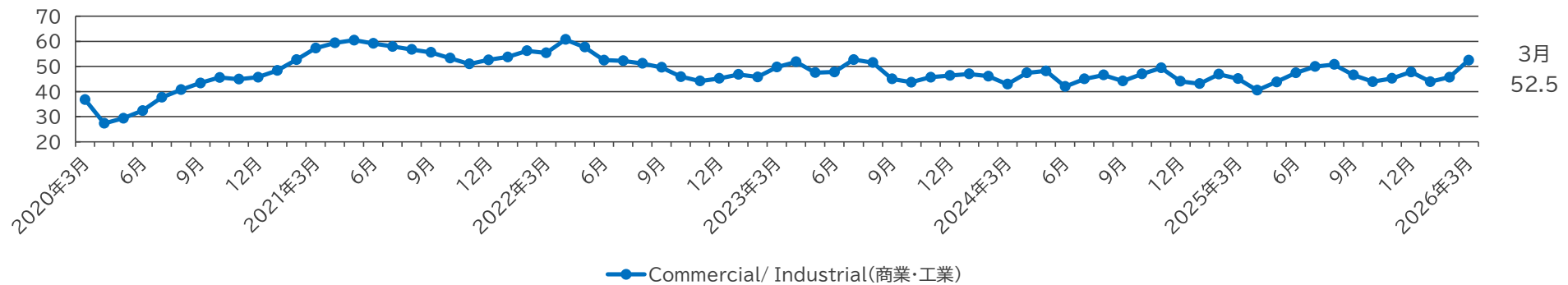
国内市場 四半期別推移	年度	上期			下期			通期	
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	計	
住宅市場									
新設住宅着工戸数	千戸	2024	209 (+0.5)	203 (Δ2.0)	412 (Δ0.7)	197 (Δ2.4)	206 (+13.1)	404 (+5.0)	816 (+2.0)
		2025	155 (Δ25.6)	185 (Δ8.9)	340 (Δ17.4)	193 (Δ2.1)	177 (Δ14.3)	370 (Δ8.3)	711 (Δ12.9)
	戸一戸建	2024	86 (Δ8.6)	89 (Δ6.6)	176 (Δ7.5)	89 (+0.9)	84 (+8.1)	174 (+4.3)	351 (Δ2.0)
		2025	66 (Δ22.7)	83 (Δ6.8)	150 (Δ14.6)	86 (Δ3.9)	77 (Δ8.2)	164 (Δ6.0)	314 (Δ10.3)
窯業系外装材業界									
業界全体のサイディング販売数量 [日本窯業外装材協会] (JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)	千坪	2024	6,207 (Δ8.5)	6,139 (Δ9.1)	12,346 (Δ8.8)	6,737 (Δ5.9)	6,121 (+0.6)	12,858 (Δ2.9)	25,205 (Δ5.9)
		2025	6,163 (Δ0.7)	5,935 (Δ3.3)	12,098 (Δ2.0)	6,447 (Δ4.3)	5,951 (Δ2.8)	12,399 (Δ3.6)	24,498 (Δ2.8)
当社									
窯業系サイディング販売数量 (JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)	千坪	2024	3,700 (Δ0.8)	3,668 (Δ4.2)	7,368 (Δ2.5)	4,003 (Δ4.1)	3,627 (+1.2)	7,630 (Δ1.6)	14,998 (Δ2.1)
		2025	3,605 (Δ2.6)	3,464 (Δ5.5)	7,070 (Δ4.0)	3,753 (Δ6.2)	3,509 (Δ3.2)	7,263 (Δ4.8)	14,333 (Δ4.4)
業界シェア	%	2024	59.6 (+4.7p)	59.7 (+3.0p)	59.7 (+3.9p)	59.4 (+1.1p)	59.3 (+0.4p)	59.3 (+0.7p)	59.5 (+2.3p)
		2025	58.5 (Δ1.1p)	58.4 (Δ1.3p)	58.4 (Δ1.3p)	58.2 (Δ1.2p)	59.0 (Δ0.3p)	58.6 (Δ0.7p)	58.5 (Δ1.0p)

2) 市場動向(米国)

(1)住宅着工件数(季節調整済み・年率換算)



(2)Architecture Billings Index (ABI)



注)ABIは米国建築士協会(AIA)が商業用ビル等の設計景況感を調査したデータです。

商業・工業用建物等の建設を約9~12ヶ月先行する指標で、50を超えれば増加傾向、50を下回れば減少傾向となります。

ここでは商業・工業のデータを掲載しています。

3) 連結損益計算書



(百万円、%)

	2025/3期		2026/3期		前期比	
	金額	売上比/構成比	金額	売上比/構成比	金額	%
1 売上高	148,478	100.0	143,740	100.0	△4,738	△3.2
2 外装材事業	138,891	93.5	134,108	93.3	△4,783	△3.4
3 国内	104,198	70.2	102,094	71.0	△2,103	△2.0
4 窯業系外装材	93,471	63.0	92,399	64.3	△1,071	△1.1
5 金属系外装材	10,727	7.2	9,695	6.7	△1,032	△9.6
6 海外	34,692	23.3	32,013	22.3	△2,679	△7.7
7 米国	32,015	21.5	29,584	20.6	△2,431	△7.6
8 (百万US\$)	(211.0)	-	(197.7)	-	(△13.3)	(△6.3)
9 中国他	2,677	1.8	2,429	1.7	△248	△9.3
10 その他	9,587	6.5	9,632	6.7	+44	+0.5
11 売上総利益	50,851	34.2	51,630	35.9	+778	+1.5
12 営業利益	6,951	4.7	9,355	6.5	+2,403	+34.6
13 (為替差損益)	(△68)	-	(375)	-	(+443)	-
14 経常利益	7,254	4.9	10,246	7.1	+2,992	+41.3
15 親会社株主に帰属する当期純利益	2,706	1.8	2,486	1.7	△220	△8.1

◆海外子会社 円換算レート	2025/3期 期中平均(AR)	2026/3期 期中平均(AR)	差異
1US\$	151.69	149.62	△2.07
1円	21.04	20.81	△0.23

注1)
米国の住宅向け汎用外装材事業からの撤退による特別損失5,401百万円を計上

◆期末評価レート	24/3	25/3	25/3	26/3
1US\$	151.33	149.53	149.53	159.90

注2)その他の内訳は、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業です

4) 国別業績



(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2025/3期	2026/3期	2025/3期	2026/3期	増減額	%
1 国内	10	119,494	115,269	4,535	6,560	+2,025	+44.7
2 米 国 3 (百万US\$)	2	32,015 (211.0)	29,584 (197.7)	2,007 (13.2)	1,875 (12.5)	△131 (△0.7)	△6.6 (△5.5)
4 中 国 5 (百万元)	2	4,068 (193.3)	3,930 (188.8)	154 (7.3)	342 (16.4)	+187 (+9.0)	+121.0 (+123.4)
6 調 整 額		△7,099	△5,044	254	576	+322	-
7 連 結	14	148,478	143,740	6,951	9,355	+2,403	+34.6

5) 国内事業営業利益の前期比 増減要因

国内事業営業利益		(億円)
2025/3期	2026/3期	増減額
45.3	65.6	+20.2

		(億円)
		増減要因
2	売上要因 (販売数量減・価格改定・国内子会社等)	+10.2
3	在庫増減(製造固定費)	+4.3
4	資材・エネルギーコストアップ・ダウン	+2.0
5	物流費コストアップ	△1.0
6	固定費増減	+4.7
7	国内事業 計	+20.2

6) 米国事業営業利益の前期比 増減要因

米国 前期比(現地通貨ベース)

(百万US\$、%)

米 国	売上高		営業利益			
	2025/3期	2026/3期	2025/3期	2026/3期	増減額	%
1 住 宅 (汎用品)	69.0	46.2	△4.2	△9.4	△5.2	-
2 コマーシャル (高級品)	142.0	151.4	17.4	21.9	+4.4	+25.7
3 合 計	211.0	197.7	13.2	12.5	△0.7	△5.5

(百万US\$)

	増減要因	
4	販売増減	+6.4
5	限界利益率増減	+2.3
6	在庫増減	△5.0
7	在庫廃棄増減	+3.1
8	固定費増減	△2.4
9	米国事業 計	+4.4

7) 連結 設備投資・減価償却費



(億円)

	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期
1 設備投資	118.8	98.6	93.0	47.4	43.7	38.6
2 減価償却費	47.7	48.1	33.5	53.0	54.0	53.2

(注) 設備投資…資産計上基準

減価償却費…長期前払費用を除く

✓2023/3期に大型投資
(米国新工場・名古屋工場)
一巡

2. 2027年3月期 業績予想 & 配当状況

- 1) 2027年3月期 業績予想
- 2) 2027年3月期 国別業績予想
- 3) 配当状況



1) 2027年3月期 業績予想



(百万円、%)

		上期		下期		通期				
		前期比		前期比		前期比				
		金額	%	金額	%	金額	%			
1	売上高	68,500	△2,583	△3.6	72,500	△156	△0.2	141,000	△2,740	△1.9
2	外装材事業	63,600	△2,767	△4.2	67,100	△640	△0.9	130,700	△3,408	△2.5
3	国内	50,300	+29	+0.1	51,500	△324	△0.6	101,800	△294	△0.3
4	窯業系外装材	45,500	+448	+1.0	47,000	△348	△0.7	92,500	+100	+0.1
5	金属系外装材	4,800	△418	△8.0	4,500	+23	+0.5	9,300	△395	△4.1
6	海外	13,300	△2,797	△17.4	15,600	△315	△2.0	28,900	△3,113	△9.7
7	米国	11,600	△3,419	△22.8	13,800	△764	△5.3	25,400	△4,184	△14.1
8	(百万US\$)	(75.0)	(△26.2)	(△25.9)	(89.0)	(△7.5)	(△7.8)	(164.0)	(△33.7)	(△17.1)
9	中国他	1,700	+621	+57.7	1,800	+449	+33.2	3,500	+1,070	+44.1
10	その他の	4,900	+184	+3.9	5,400	+483	+9.8	10,300	+667	+6.9
11	営業利益	3,600	+105	+3.0	6,000	+139	+2.4	9,600	+244	+2.6
12	(営業利益率)	(5.3%)	-	-	(8.3%)	-	-	(6.8%)	-	-
13	経常利益	3,700	△1	△0.0	6,100	△445	△6.8	9,800	△446	△4.4
14	親会社株主に帰属する当期純利益	3,600	+1,132	+45.9	4,400	+4,381	-	8,000	+5,513	+221.7

(注1)その他の内訳は、繊維板事業、工事事業、FP事業、その他事業です

◆市場前提条件

住宅市場／窯業系外装業界	数量・前期比
新設住宅着工戸数	前期比△0.3%
業界全体のサイディング販売数量 千坪	23,400 (前期比△4.5%)

(注)新設住宅着工戸数は2026年1～12月の予想

◆海外子会社 円換算レート

	期中平均(AR)
1US\$	155.00 (前期:149.62)
1円	22.00 (前期:20.81)

◆設備投資・減価償却費

(百万円)

	通期
設備投資	6,775(前期:3,860) [物流新倉庫 2,029]
減価償却費	5,631(前期:5,320)

◆中東情勢の影響

中東情勢の緊迫化による原油価格上昇に伴い、エネルギーコストについては、その上昇を一定程度、予想に織り込んでおります(原油価格90ドル/バレルを前提に△10億円)。但し、原油由来の住宅資材の価格高騰や調達難、また、それらに伴う住宅需要の減少については、現時点で合理的に見積もることは困難であり、予想には織り込んでおりません。

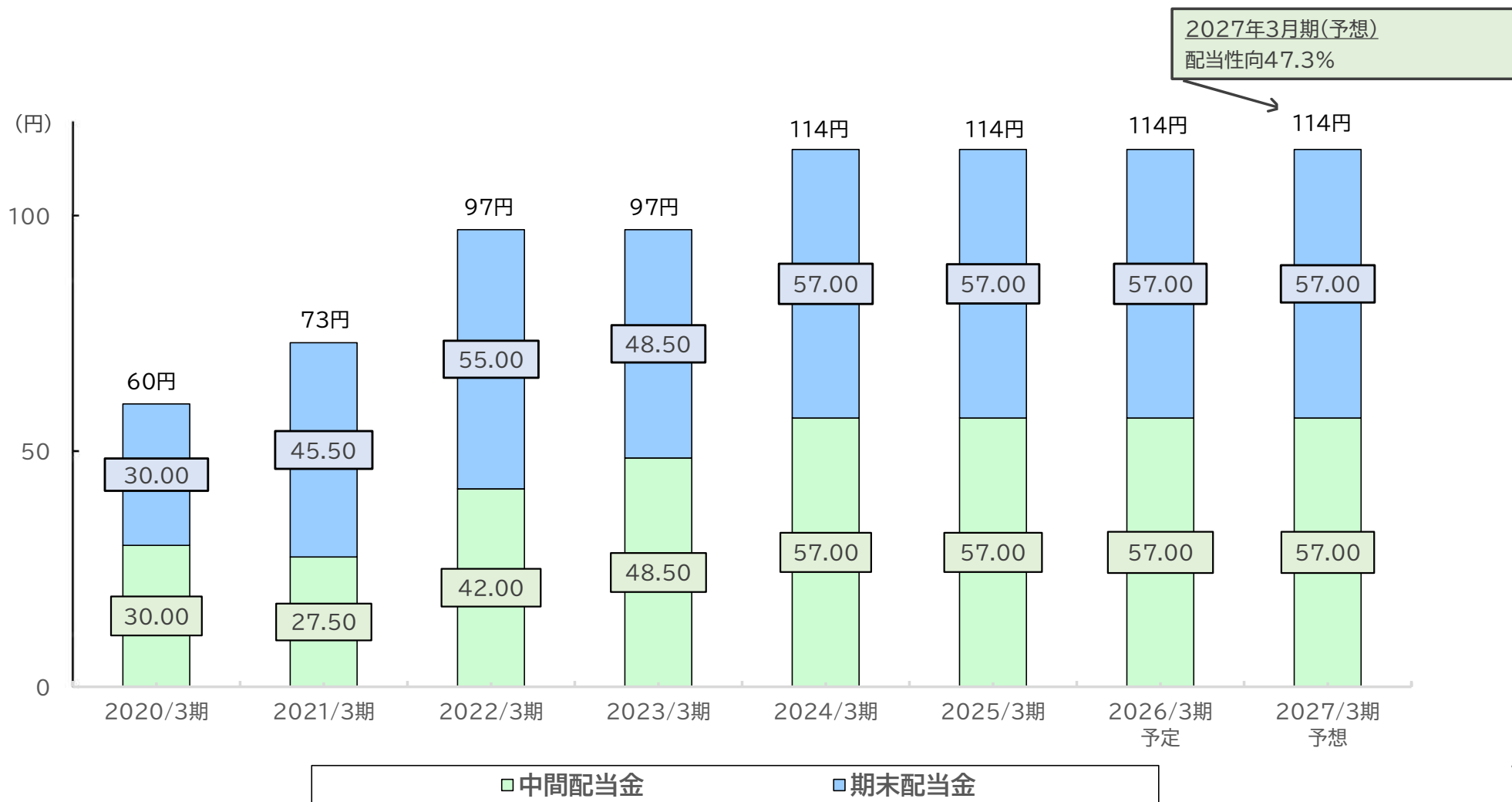
2) 2027年3月期 国別業績予想



(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2026/3期	2027/3期	2026/3期	2027/3期	増減額	%
1 国内	10	115,269	116,570	6,560	5,180	△1,380	△21.1
2 米 国	2	29,584	25,400	1,875	3,690	+1,814	+96.7
3 (百万US\$)		(197.7)	(164.0)	(12.5)	(23.8)	(+11.2)	(+90.3)
4 住 宅	-	(46.2)	(0.0)	(△9.4)	(0.0)	(+9.4)	-
5 (汎用品)							
5 コマーシャル	-	(151.4)	(164.0)	(21.9)	(23.8)	(+1.8)	(+8.5)
5 (高級品)							
6 中 国	2	3,930	4,260	342	320	△22	△6.4
7 (百万元)		(188.8)	(193.6)	(16.4)	(14.7)	(△1.7)	(△10.6)
8 調 整 額		△5,044	△5,230	576	410	△166	-
9 連 結	14	143,740	141,000	9,355	9,600	+244	+2.6

3) 配当状況



3. 中期経営計画



1 重要戦略テーマ

2 財務目標

3 重要戦略テーマ(個別論点)

- ① 国内外の市場開拓推進(国内非住宅、米国)
 - ② 収益性の向上
 - ③ マテリアリティへの取組強化
 - ④ 資本政策
-
-

1 重要戦略テーマ

長期ビジョン

Challenge Global to 2030

『Globalに通用する 企業を目指す』

- 日本の住宅関連市場の縮小が避けられない中、事業の中心を国内住宅市場に加えて、国内非住宅市場及び海外市場に拡大
- 「開発から調達、生産、営業、物流までのバリューチェーン、資本効率、リスク管理など、あらゆる面でGlobalに通用する」企業を目指す

第一次中期経営計画における重要戦略テーマ

- 1 国内外の市場開拓推進**
 - ・ 前中計における生産能力増強投資の効果刈り取りによる成長の加速
 - ・ 国内 更なるシェアアップ、非住宅分野への拡販
 - ・ 海外 米国を中心として、継続した成長を実現
- 2 収益性の向上**
 - ・ 製品ラインアップの高付加価値品シフトによる収益力UP
 - ・ 施工用部材の開発販売強化
 - ・ 適地生産の拡大による物流コスト削減
 - ・ 省力化投資等による生産性向上
 - ・ 人件費等のコストアップに対し、適宜製品価格の見直しを検討
- 3 マテリアリティへの取組強化**
 - ・ 燃料転換によるCO2削減の検討、産廃物の有効利用等
 - ・ 人的資本経営の推進
- 4 資本政策**
 - ・ 成長投資と株主還元への配分を優先したキャッシュフローアロケーション
 - ・ ROIC向上、財務レバレッジの適正化、資本コスト低減を通じたPBR改善

2 財務目標



	第一次中計1年目	第一次中計2年目	第一次中計3年目	当初目標 (億円)
	実績 25/3月期	実績 26/3月期	予想 27/3月期	第一次中計目標 27/3月期
売上高	1,484	1,437	1,410	1,610
（内 米国事業）	(320)	(295)	(254)	(384)
営業利益	69	93	96 上期 36 下期 60	165
（内 米国事業）	(20)	(18)	(36)	(79)
営業利益率	4.7%	6.5%	6.8%	10.2%
自己資本比率	70.2%	72.2%	72%程度	70%以下
配当性向	145.2%	153.4%	47.3%	45%以上
ROE	2.2% ^{注1)}	2.0% ^{注2)}	6.5%	9%
ROIC	3.5%	4.8%	4.8%	8%

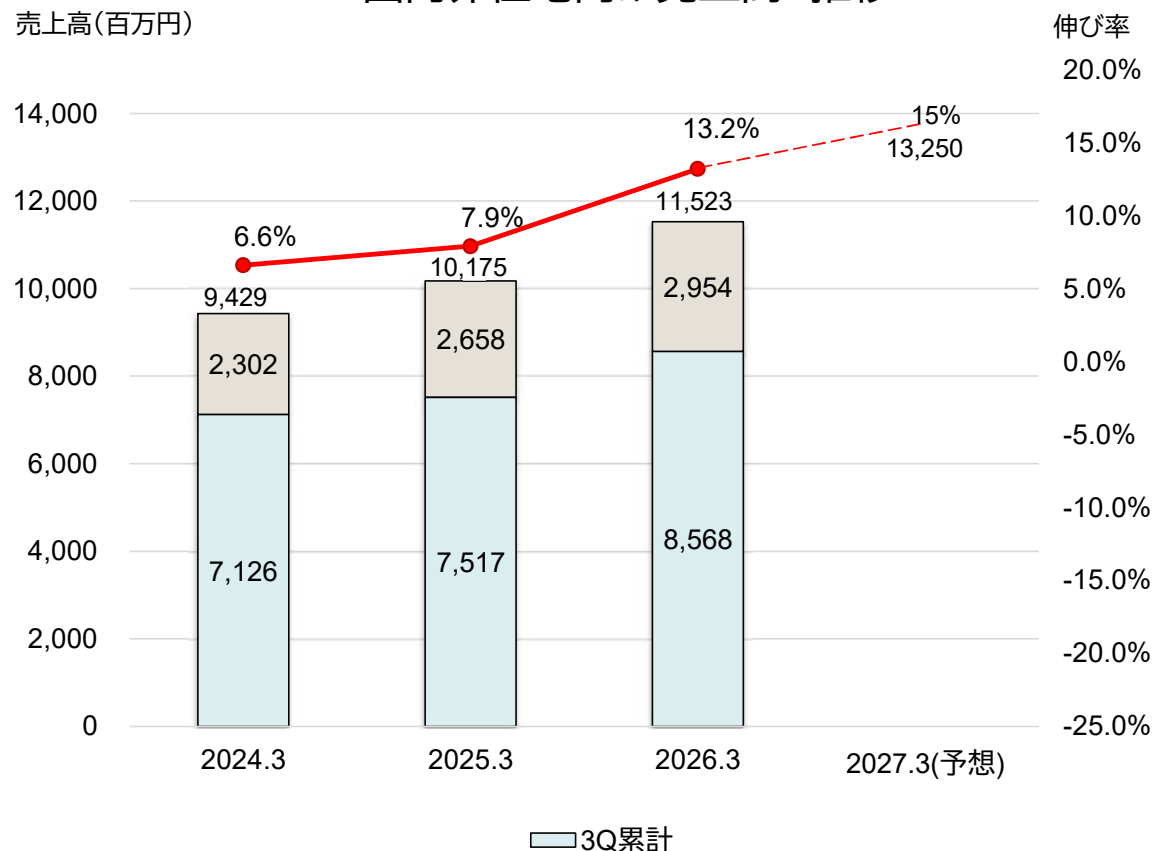
注1) 過年度法人税率2,051百万円の影響を除いた場合 3.8%

注2) 米国・住宅市場向け汎用外装材事業からの撤退に関連する特別損失5,401百万円の影響を除いた場合 5.2%

3 ①国内外の市場開拓推進/国内非住宅



国内非住宅向け売上高 推移



第一次中期経営計画期間
年率15%の売上増加に向けての施策

重点施策

1. 新築向け… プラスターモエン外壁防火構造
2. リフォーム向け… ニチハMARCシステム、スレート外壁改修工法
3. 「RC×EX工法」を大規模修繕へ応用した新たなリニューアル工法の開発

制度改正

2026年4月 SHK制度の改正… 国産材を利用した建材については、木材が吸収したCO₂を炭素貯蔵量として排出量から控除可能へ
→ 当社のオフセットサイディングは炭素貯蔵量が認められ、排出量から控除できる建材になったため、今後のビジネス機会増加を期待

3 ①-2 国内外の市場開拓推進/米国

住宅市場向け汎用外装材事業撤退による影響額(2026年3月期)

(億円)

特別損失	2025年11月7日公表	2026/3期実績
減損損失	30	21
棚卸資産評価損・除却損、特別退職金他	30	32
合計	60	54

(1US\$=148円) (1US\$=149.62円)

コマーシャル事業の業績推移(現地通貨ベース)

(百万US\$)

	2025/3期	2026/3期	2027/3期 (予想)
売上高	142.0	151.4	164.0
営業利益	17.4	21.9	23.8
営業利益率	12.3%	14.5%	14.5%

3 ②収益性の向上

1. 価格改定

■窯業

1. 実施日:2025年4月1日(火)出荷分より
2. 対象商品:金属製外装材を除く全品目
3. 価格改定率:10~15%程度

2. 物流コスト削減

■適地生産の拡大

1. トラックドライバー不足に対応した輸送距離の短縮
2. コスト削減・・・2027年3月期(計画) 2.5億円程度。

■物流新倉庫の建設着手

1. 2024年問題への対応(トラック待機時間削減)
2. 投資金額46.8億円、2028年稼働予定
3. コスト削減・・・2.5億円/年 程度

3. その他

■拠点の集約等

1. 国内・・・生産ラインの統廃合
2. 海外・・・米国現法における住宅市場向け汎用外装材事業の撤退

3 ③マテリアリティへの取組強化



ニチハにおけるマテリアリティの定義

環境・社会のサステナビリティに影響を与える課題のうち、ニチハの強み、特徴を生かして貢献していくべき重要課題(この課題への取組が、ニチハの中長期的な競争優位性、価値創造力の持続化、強化にも繋がる)

マテリアリティ	事業活動
地球温暖化の防止	CO2排出削減 自社CO2排出削減 サプライチェーンでのCO2排出削減
	環境貢献商品の拡充 自社製品によるCO2固定化 自社製品の長寿命化
循環型社会の形成	資源の循環利用 産業廃棄物の有効利用 自社製品のリサイクル推進
	木材資源の保護 間伐材・端材の有効利用 持続可能な森林経営への貢献
人権の尊重	従業員の人権尊重 ハラスメントの防止
	サプライチェーンにおける人権尊重 人権に配慮した調達への推進
人的資本経営の推進	人材の育成・活用 人材の育成 ワークライフバランス推進
	ダイバーシティの推進 女性の活躍促進 高齢者の活躍促進
	安全な職場づくり 多様性を尊重する職場づくり 労働安全衛生の確保

①EPD(注1)…米国の製品、輸出向けの一部主力製品について取得済み。国内向けについても取得手続き中
②SBT(注2)…申請に向けて取組中
③生産工場における燃料転換の検討

長期ビジョン「Challenge Global to 2030」達成に向けた持続的成長を支える人材の育成・活用に注力

(注1) EPD …製品のライフサイクルにおける環境負荷を定量的に示した、ISO準拠の環境認証ラベル
(注2) SBT …パリ協定が求める水準と整合した、企業が設定する温室効果ガス排出削減目標

①健康経営優良法人2026(大規模法人部門)認定を取得
②「ニチハ版働き方改革」の推進

3 ④資本政策／株主還元方針

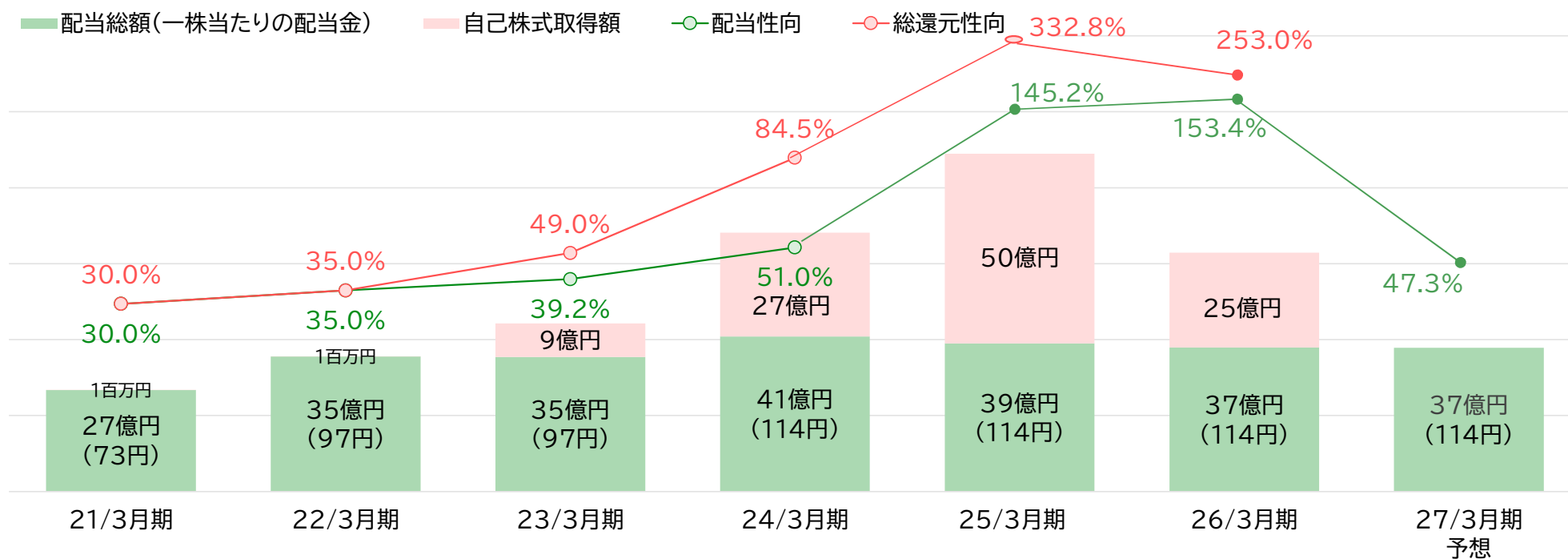


■ 配当

- 業績に応じた利益還元を基本としつつ、安定的な配当の維持に努めることを基本方針とし、2025年3月期より配当性向をこれまでの「40%」から「45%以上」に引き上げ。
- 2027年3月期も114円/年を据え置き。

■ 自己株式取得

- 適切な時期、方法を検討した上で必要と判断した場合には、自己株式の取得を行う。



ご参考資料

四半期別業績推移



	2025/3期				2026/3期				
	上期		下期		上期		下期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
・売上高 (百万円)									
1	連結	35,925	37,094	39,135	36,323	34,869	36,213	38,211	34,444
2	子会社	27,803	28,235	30,131	27,244	27,123	27,042	28,455	26,630
3	好窯業系サイディング	18,257	18,465	19,645	17,943	17,619	17,507	18,654	17,499
・営業利益 (百万円)									
4	国内	1,053	1,058	1,829	594	837	1,654	2,242	1,826
5	海外	554	630	389	587	8	550	556	1,102
6	連結修正	97	43	△ 69	183	319	124	△ 19	152
7	連結・営業利益	1,704	1,731	2,149	1,366	1,164	2,330	2,779	3,081
・窯業系サイディング販売数量等(輸出売上を除く。JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)									
8	販売数量 (千坪)	3,954	3,950	4,275	3,881	3,837	3,719	3,998	3,725
9	販売単価 (円/坪)	4,342	4,357	4,399	4,354	4,444	4,481	4,570	4,544
・市場環境(業界販売数量は12mm厚製品を含む)									
10	一戸建着工戸数 (千戸)	86	89	89	84	66	83	86	77
11	前年同期比 (%)	△8.6	△6.6	+0.9	+8.1	△22.7	△6.8	△3.9	△8.2
12	窯業系サイディング業界販売数量 (千坪)	6,207	6,139	6,737	6,121	6,163	5,935	6,447	5,951
13	前年同期比 (%)	△8.5	△9.1	△5.9	+0.6	△0.7	△3.3	△4.3	△2.8

2026年3月期 下期 国別業績



(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2025/3期	2026/3期	2025/3期	2026/3期	増減額	%
1 国内	10	60,514	58,229	2,424	4,069	+1,644	+67.8
2 米 国 3 (百万US\$)	2	15,892 (105.2)	14,564 (96.5)	848 (5.6)	1,449 (9.6)	+600 (+4.0)	+70.8 (+71.4)
4 中 国 5 (百万元)	2	2,051 (97.6)	2,117 (100.2)	128 (6.1)	209 (9.9)	+80 (+3.8)	+62.9 (+62.8)
6 調 整 額		△3,000	△2,255	114	132	+18	-
7 連 結	14	75,458	72,656	3,515	5,860	+2,344	+66.7

2027年3月期 上期国別業績予想



(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2026/3期	2027/3期	2026/3期	2027/3期	増減額	%
1 国内	10	57,039	57,550	2,491	2,330	△161	△6.5
2 米 国 3 (百万US\$)	2	15,019 (101.2)	11,600 (75.0)	426 (2.8)	950 (6.1)	+523 (+3.2)	+122.9 (+113.6)
4 中 国 5 (百万元)	2	1,813 (88.6)	2,090 (94.8)	132 (6.4)	130 (6.0)	△2 (△0.4)	△2.1 (△7.6)
6 調 整 額		△2,788	△2,740	443	190	△253	-
7 連 結	14	71,083	68,500	3,494	3,600	+105	+3.0

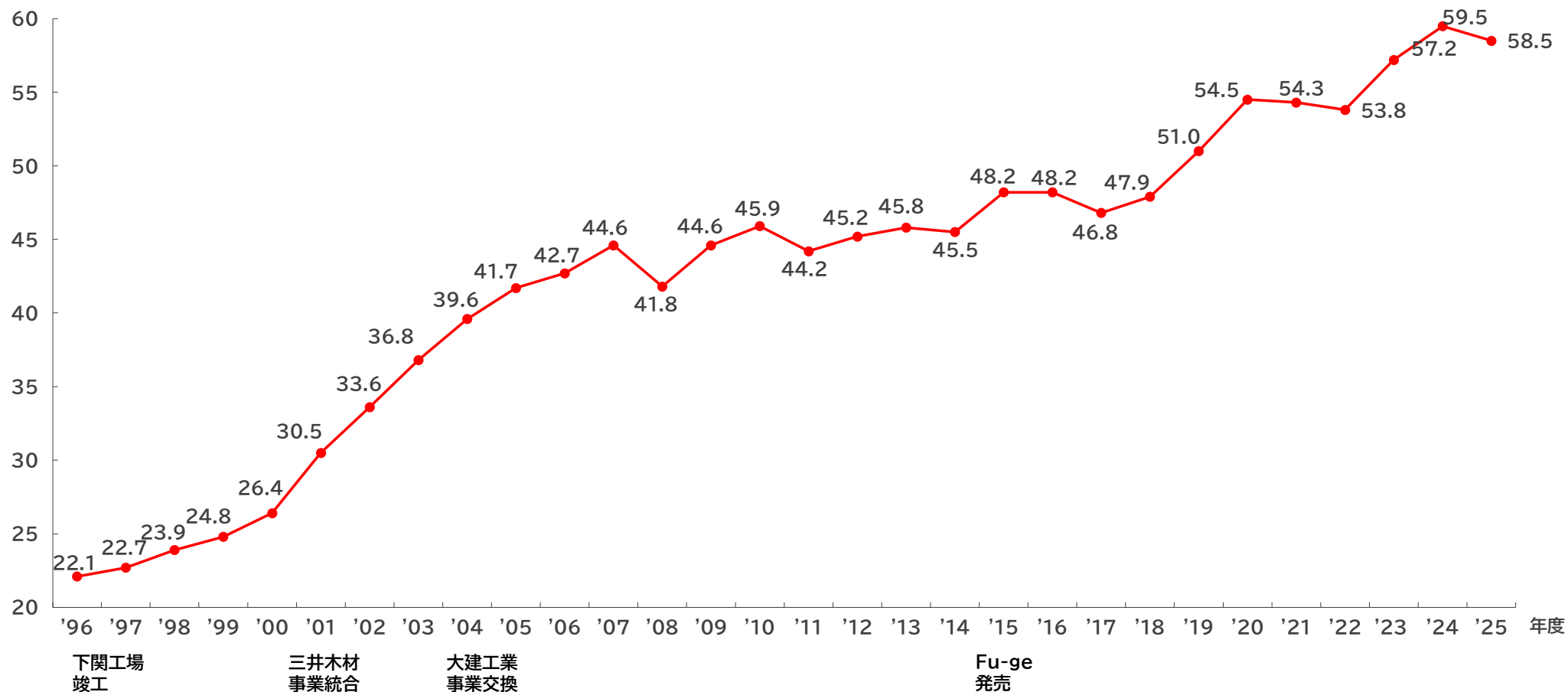
2027年3月期 下期国別業績予想



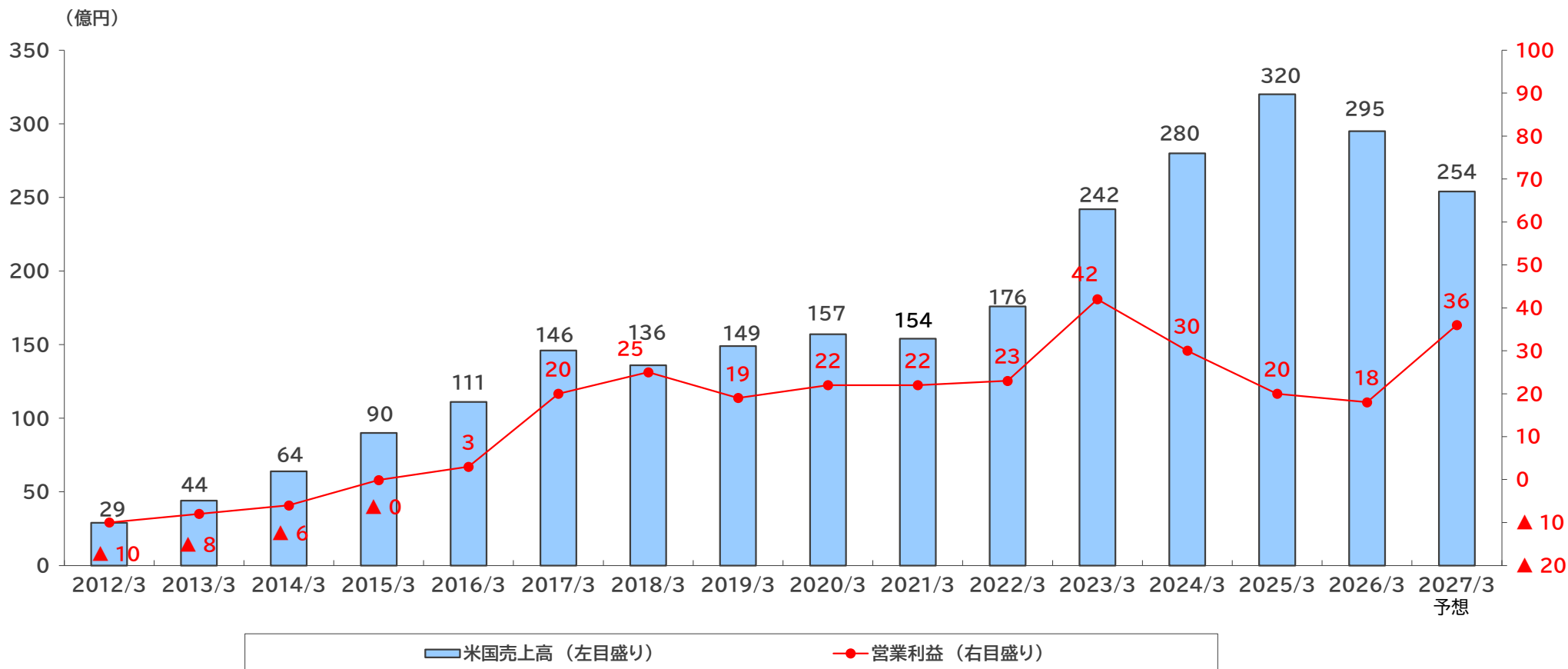
(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2026/3期	2027/3期	2026/3期	2027/3期	増減額	%
1 国内	10	58,229	59,020	4,069	2,850	△1,219	△30.0
2 米 国 3 (百万US\$)	2	14,564 (96.5)	13,800 (89.0)	1,449 (9.6)	2,740 (17.6)	+1,290 (+7.9)	+89.0 (+82.4)
4 中 国 5 (百万元)	2	2,117 (100.2)	2,170 (98.8)	209 (9.9)	190 (8.7)	△19 (△1.2)	△9.2 (△12.5)
6 調 整 額		△2,255	△2,490	132	220	+87	-
7 連 結	14	72,656	72,500	5,860	6,000	+139	+2.4

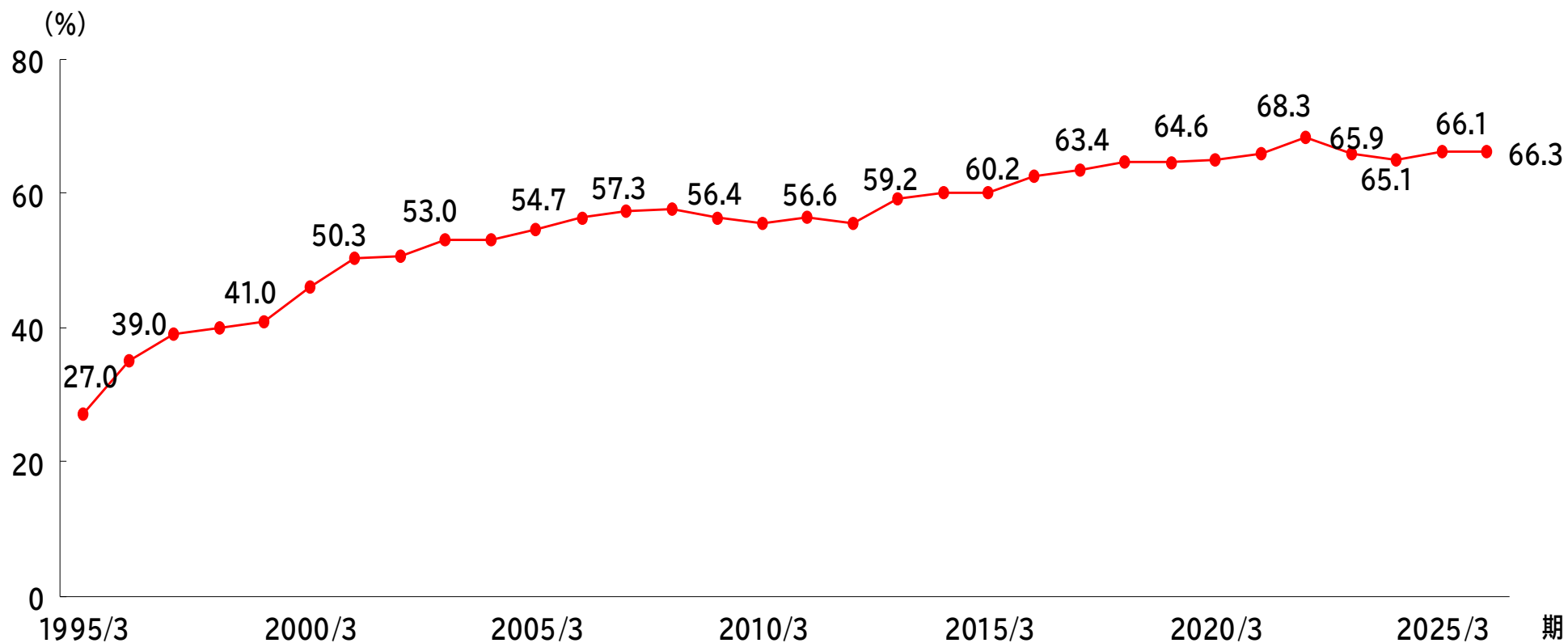
窯業系サイディング シェア推移



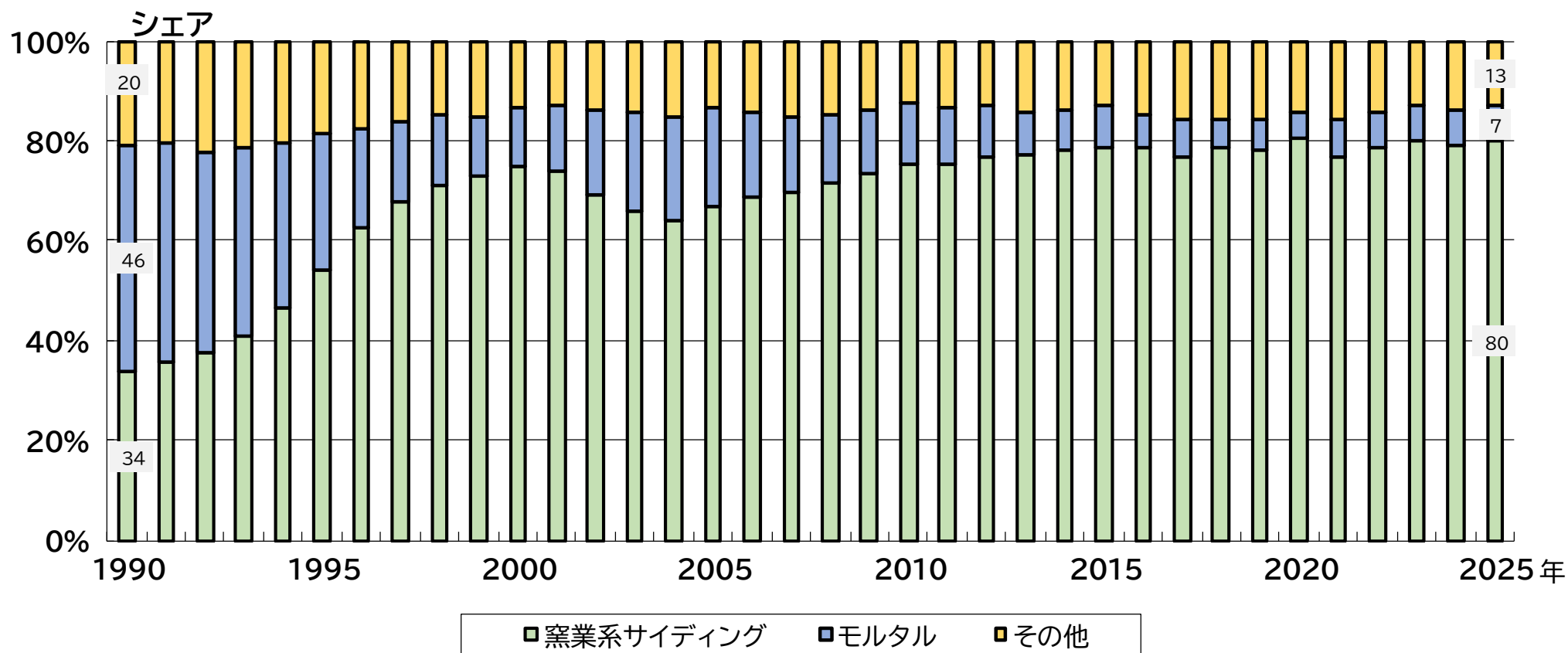
米国 業績推移



(ニチハ)窯業系サイディング 高級品(16mm以上厚)売上高構成比率推移



一戸建住宅における窯業系サイディングシェア推移(国内)



注意事項

本資料は、株主・投資家の皆様への情報提供を目的としたものであり、売買を勧誘するものではありません。

また、本資料には将来の見通しや計画等に関する記述が含まれております。それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しているため、確約や保証を与えるものではありません。